

伊賀のいろいろ

第三弾

ホームガス課 宮本 剛佳

皆さん、こんにちは。日頃よりアポロ興産株式会社またアポロステーションを御利用くださり有難うございます。

さて、伊賀の大動脈といえば名阪国道になると思います。三重県亀山市から奈良県天理市までを結ぶ国道で、よく利用されているのではないのでしょうか。

名阪国道は別名、千日道路と言われていますが、991日で開通したそうです。

昭和37年（1962年）5月、四日市市・上野市・天理市・大阪市の新ルートが―級国道25号線として認定され、翌38年（1963年）1月に建設大臣が国道25号線改築工事、いわゆる名阪国道建設工事の早期着工を決定し、4月5日の大臣視察を機に、供用開始時期の目標が示されて、いわゆる「千日道路」の計画が確定しました。

この時の建設大臣は河野一郎で、「党人脈」の実力代議士で党の要職農林大臣などを経験した大物です。建設省中部地建の名阪国道工事事務所上野出張所は、昭和38年4月1日付で上野市（当時）桑町に設置され、現地路査、準備工事、用地買収事務等が始まります。同時に埋蔵文化財の調査も始められ、久米山古墳などの調査が行われました。地元との信頼関係や用地買収を容易にするため、無料道路となりました。さらに地域住民の生活道路として上野市に8ヶ所、伊賀町に5ヶ所という多くのインターチェンジが設けられることになりました。

工事の起工式は昭和39年（1964年）6月6日に、亀山市大岡寺地内で約800名の関係者が出席して行われ、中部地方建設局長の式辞に続き、河野建設大臣が告辞を述べました。その大号令を発した河野大臣は、名阪国道完成の5か月前の7月8日に急死、この工事の完成を見ることは叶いませんでした。



話は変わりまして、昔、上野にも大相撲の興行が来ていた事を知っていますか？ 当時の巡業史について見ていきます。
明治42年12月21日～22日。東京大角力の常陸山、国見山、太力山一行300余名が上野西町の天理教会跡で興行。勧進元は結城松竹のほか伊藤稻次、斉藤菊次郎、古川伝吉の計4名。木戸銭は大人20銭、小人10銭。
明治44年8月26日～27日。大坂大角力の大木戸一行が菅原神社境内で興行。
明治45年3月12日～13日。京都角力協会の国岩、有馬山一行が菅原神社空地で興行。木戸銭は「伊賀新報」の切抜きを持参すれば8銭。

大正元年8月27日～28日。大坂大角力の横綱・大木戸、大関・岩友ら一行が興行。場所は不詳。30日からは名張町で興行し、そのあと壬生野村川東の春日神社境内で興行している。同神社拝殿には、その時の板番付が残されているほか、文化11年（1814年）と明治5年（1872年）の雨乞願解の相撲絵馬が掲げられています。この板番付と雨乞願解の相撲絵馬は、県指定有形民俗文化財になっているそうです。

大正2年10月31日。東京の太力山、大坂の大綿一行の東西合併大相撲が丸之内の大江座横手の広場で興行。太力山は大阪の陣幕と、大綿は東京の伊勢の浜と対戦しており、この日の観客は3千余名に及んだといいます。

大正3年9月20日～21日。東京大角力の千年川、大鳴門一行が現上野公園で興行。
昭和2年4月8日。東京大角力の新大関・能代一行が池田埋立地で興行。木戸銭は大人99銭。観進元・北原文太郎。差添人・結城松竹。世話人・伊藤稻次、光田元吉。

昭和7年11月11日～12日。上野方面委員会の歳末同情義金の募集のため、東京大角力の鷲城山、開月ら一行100名が天神裏広場で興行。力士は無報酬で出場し、旅費のみが支給されました。

昭和12年4月5日。東京大角力の玉綿、双葉山一行が興行。詳細は不詳と、このような記録が残っているようです。

このように歴史を見ていくと、まだまだ自分たちの知らない事があります。次の機会にも新たな歴史の事を書いていきたいと思います。

アポロ新聞

年末年始のご挨拶

2025年となり、当社が新しいお正月を迎えることが出来ますのも、当社にご愛顧くださいます皆さま方のおかげでありますこと、感謝申し上げます。
旧年中に私どもの会社にとって嬉しいことが三つありました。一つは高圧ガスの製造に関して各施設の構造・設備及び製造方法に関し、保安上の措置が特に優れている事業所に贈られる、高圧ガス経済産業大臣表彰を11月に受賞したことです。高圧ガスに関しての最高位の表彰を頂戴したことは、当社が一丸となって災害防止のための不断の努力を重ね、著しい成果を収めていることの証左となりました。

もう一つは、7月4日に発生した近隣建物火災において、当社社員が迅速かつ適切な消火協力により被害を最小限にとどめた行為への感謝状を、伊賀市消防本部消防長様より頂戴したことです。私どもが常日頃取り組んでいる災害防止への思いが発露され、地域社会への貢献に繋がったことが認められました。表彰状や感謝状のために仕事をしているわけではありませんが、新たな励みに繋がるそれぞれの授けになりました。改めて皆さま方に感謝申し上げます。

最後の一つは、LPガスの保安の高度化に特に積極的に取り組んでいるとの認定を受け、「ゴールド保安認定事業者（第一号認定）」となったことです。伊賀地域に本社を置くLPガス販売事業者の中では、当社が唯一となります。お客様の保安を確保する手段として設備投資を続けてきたことが評価されました。私どもが続けてきた安全安心の取り組みが実を結んだことになりました。

この三つの喜びをしっかりと胸にとどめ、社員一同これからもお客様のために誠心誠意取り組んで参ります。

皆さまの年末年始が健やかに迎えられることをお祈り申し上げ、新しい年もアポロ興産を変わらずご愛顧くださいますよう心からお願い申し上げます。



代表取締役社長 家喜 正治

豪華賞品 2024 当でちゃおー!! リフォーム&ガス展 当選者発表!!

この度は（豪華賞品当てちゃおー!! 2024リフォーム&ガス展）にご応募いただきまして、誠にありがとうございます。厳正なる抽選の結果、当選者は以下の皆様に決定いたしました。

A 防災セット
K・Y 様 名張市蔵持町
K・K 様 伊賀市上神戸

※イラストはイメージです。

B 金谷 伊賀牛すき焼用 (500g)
S・N 様 伊賀市野間
S・Y 様 奈良県宇陀郡

※写真はイメージです。

C メルヴェイユ 洋菓子詰め合わせ
H・M 様 伊賀市四十九町
T・H 様 伊賀市外山
H・T 様 伊賀市小杉

※写真はイメージです。

ご当選おめでとうございます!

今後ともアポロ新聞のご愛読をお願い致します!

※個人情報保護のため、詳細な情報は掲載いたしません。イニシャルでの発表とさせていただきます。※イニシャルは姓名の順です。
※抽選結果に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。